



Joyful Naturalist



Contents

- Topics
 - 〈特集1〉第17回町田ごみフェスタ2008参加
 - 〈特集2〉小山田緑地梅木窪・堂谷戸川生きもの調査
- NPO法人鶴見川源流ネットワークプロジェクト活動
- 鶴見川源流ネットワーク参加団体活動
- 9月、10月の活動報告
- 11月、12月の活動予定

No.166

★みつやせせらぎ公園・秋の大作業



オギ・ススキの穂波のゆれはじめた9月28日、源流みつやせせらぎ公園。午前から午後にかけて、源流ネットによる大規模草刈が実施されました。対応地域は下流大蛇行域の「ヤブカンゾウゾーン」、その上手「芝生広場」、さらに「水源の丸池」から下流にいたる旧源流全区間の左岸の斜面。「ヤブカンゾウゾーン」は中心にオギ群落をのこし、全体にわたってつる植物を刈り取りました。オギの中にヤブカンゾウの群落健在です。

アカタテハの食草であるカラムシ群落も保全しました。「芝生広場」は、川沿いのオギ・ススキ群落を刈りのこし、周辺の藪を全面的に刈って開放広場としました。流れの左岸の斜面は、オギ・つる草の密生を全力で除去。川面に日差しを戻しました。右岸の竹林と縁のヤブを除去できれば、流れにさらに光がもどり、ホタルの流れ、大復活となることでしょう。「水源の丸池」は周辺のオオブタクサなどを刈り払い、池のごみを片付けました。スタッフ15名、奮闘の全力作業。定例観察会もしっかり実施。アブラハヤ、ホトケドジョウを確認しました。いま秋深まる源流みつやせせらぎ公園は、後日町田市による全面草刈も入り、散策路に沿って全区間爽快な広場となって散策の皆様をお待ちしています。水源丸池から源流の泉、保水の森まで、さらに600m。かわせみの里までもう一息、足を伸ばすのもお勧めです。

【npo源流ネットワーク 岸 由二】